

企業インタビュー 神原ロジティクス 株式会社



会社名：神原ロジスティクス株式会社
所在地：広島県福山市箕沖町109番5
創業：1978年11月
従業員：140名（2015年1月現在）

事業概要
造船、海運、環境・エネルギー、サービス事業を行う常石グループにおいて海運事業の物流部門について、福山港（広島県）を拠点に、輸出入通関、倉庫保管、流通加工、配送業務を含むコンテナ輸出入貨物のドア・ツー・ドアサービスを提供しています。
ウェブサイトURL：http://www.kambara-logistics.com/



神原ロジスティクス株式会社
総務部 部長 白石 勝さん

Q.留学生採用のきっかけと背景について教えてください。

弊社は、造船、海運、環境・エネルギー、サービス事業を行う常石グループの会社で、1978年に常石ポートサービスとして設立されました。

その後ツネイシホールディングス株式会社に一度統合・合併されたのですが、2011年に分社化し神原ロジスティクス株式会社として再スタートしました。

中国、東南アジア、中東と日本を結ぶ海上輸送を担い、船舶の入港に伴う代理店業務、輸入・輸出の申告を行う通関業務、船積みを行う荷役業務、流通加工業務から倉庫保管、配送を行う総合物流企業です。

常石グループは、20年以上前から日本での外国人採用を行っています。1980年代から90年代にかけて中国・フィリピンを中心とした海外拠点の設立を背景に、国内拠点でも外国人材の採用を始めました。

神原ロジスティクスとしては、初めて昨年度陳さんを採用しました。

Q.留学生採用と活用状況について教えてください。

採用の考えとしては、これまでも留学生枠を作って採用をしているわけではありません。採用試験、日本語能力含めて日本人学生と同じ採用形態をとっています。

2016年3月卒業生向けの採用活動からは、グローバルに事業を展開していく上で、積極的に留学生の採用を行っていく予定で、進出国の言語に精通した人材を中心に国籍不問の採用活動を行っています。

常石グループとしては、留学生の採用は、これまでは、広島県留生活躍支援センター主催の留学生向け合同企業説明会へ参加する程度でしたが、2016年3月卒業生向けの採用活動からは、国内外の留学生向けの合同企業説明会に積極的に参加しています。

採用活動で感じたことは、合同企業説明会に出展すると、留学生の方は積極的にブースに出席し、質問なども積極的に行う学生が多いことです。

入社後は、日本人と同じキャリアパスを行っており、常石グループが留学生採用の初

期に採用した方です。グループ会社の役員（現地法人の経理も兼任）として登用している実績もあります。

また、管理職も部長から課長代理まで含めると、12名の方が管理職として活躍しています。

神原ロジスティクスとしては、昨年初めて留学生である陳さんを採用して、特に業務上苦労したことはないです。

まだ、勤続年数は短いですが、成果として、昨年新しいシステムを導入した時に、語学力を生かして中国とのやり取りを行い、全国の代理店での導入をフォローしてくれた姿が一番印象に残っています。

Q.留学生の受け入れについて企業として配慮している点等教えてください。

特に外国人社員だからという配慮はありません。日本人と同じ対応をしていますが、外国人社員特有の事項である就労ビザの取得については、会社としてもフォローをしています。

また、留学生の場合、住居を借りる際の保証人の問題などもあるようですが、弊社は独身寮や社宅を提供し留学生にも好評です。

留学生の場合、両親の介護などで母国に帰国なども考えられます。

弊社の企業行動宣言として、「私たちは社員を家族とし、ともに学び、実行し、成長します」を掲げているので、できる限りそういった事例に対しても配慮しています。

日本人の海外赴任時にも現地で社員の配偶者をパートで受け入れるなど、社員だけでなく社員の家族に対してもできる限り配慮しています。

Q.キャリアパスや期待する事について教えてください。

短期的には、来年には後輩が入社してくるので、新入社員の教育係としての役割を担ってほしいと考えています。

長期的には、色々な部署を経験して将来的には管理職としてチームをまとめる役目を担ってほしいと思います。